

東海道五十三次 27 番目の宿場



2026(令和8)年9月25日
袋井市長定例記者会見資料
スポーツ文化観光部 文化観光交流課

《袋井市郷土資料館企画展》

『豊臣到来！－秀吉と袋井をつないだおくりもの－』を開催します

- ◇袋井市郷土資料館では、現在放送中の大河ドラマにちなみ、豊臣秀吉と袋井とのかかわりを紹介する企画展『豊臣到来！－秀吉と袋井をつないだおくりもの－』を開催します。
- ◇1590年(天正18年)に全国統一を成し遂げた秀吉は、遠江国の重要拠点であった久野城(袋井市鷲巣)の領主として、かつての主君である松下之綱(まつしたゆきつな)を1万6千石の大名として大抜擢しました。また、松下氏の支配下となった西楽寺(さいらくじ：袋井市春岡)は、寺の領地の保護を求めて豊臣政権へ訴訟を行いました。
- ◇今回の企画展では、西楽寺が所蔵する豊臣秀吉朱印状(市指定文化財)や松下之綱の書状などの古文書、久野城址の発掘調査で見つかった資料などを展示するとともに、史上稀に見る主従逆転劇と評価される秀吉と之綱の関係などを通じて、豊臣政権が袋井に与えた影響を紹介します。

【概要】

- 開催期間：2026年(令和8年)10月27日(火)～12月27日(日) 9:00～17:00
※入館は16:30まで。毎週月曜日・11月4日(水)・24日(火)・25日(水)は休館。
- 会場：袋井市郷土資料館・1階展示室(袋井市浅名1028番地) ※入館無料
- 内容：企画展「豊臣到来！－秀吉と袋井をつないだおくりもの－」
 - 西楽寺が所蔵する豊臣秀吉関係の古文書を公開
豊臣秀吉朱印状(市指定文化財)3点や希少な松下之綱の書状など、書状12点を公開。
 - 久野城址から出土した遺物を紹介
発掘された屋根瓦などの遺物を展示。城主・松下之綱によって改修された久野城の姿を紹介。
- 関連イベント：
 - 企画展ギャラリートーク〔展示解説〕 11月20日(金) 10:00～11:00、14:00～15:00
12月12日(土) 10:00～11:00
 - 西楽寺講座「古文書から読み解く秀吉と西楽寺」
12月12日(土) 13:30～15:30〔会場：西楽寺本坊(春岡384)、講師：当館学芸員〕
 - 市郷土資料館歴史講演会「秀吉兄弟から関白秀次へ」
12月27日(日) 13:30～16:30(開場13:00)
〔会場：メロープラザ・多機能ホール、講師：矢部健太郎氏(國學院大學 文学部教授)〕